



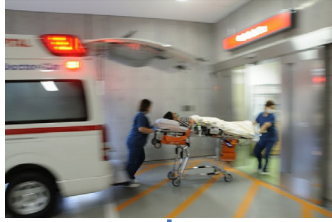
高度救命救急センターの概要 (へりポート)

高度救命救急センターの役割

高度救命救急センターとは

- 特殊疾患の患者への救命医療の確保
- 特殊疾病患者に対する24時間診療体制の実施
- 三次救急医療体制の構築

高度救命救急センターの役割



救急初療



決定的治療



集中治療

これら「すべて」を「シームレス」に繋げる
「高度な救急医療体制」を構築
→「地域」と「沖縄」を守る高度救命救急センター



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

高度救命救急センターの役割

救命初療部門

(ER : Emergency Room / ED:Emergency Department)

- (重症又は特殊な)救急患者を100%受け入れる救急外来
- 迅速かつ適切な救急初療体制
- 各専門診療科と連携し質の高い救急医療の提供
- 地域の開業医や施設との緊密な連携を持つ救急外来



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

高度救命救急センターの役割

決定的治療 → 手術・カテーテル治療・内視鏡など

- 専門診療科との円滑な連携体制
- 院内受け入れ体制に関する情報共有
- 救急事案受け入れに際する早期情報共有



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

高度救命救急センターの役割

集中治療(救命救急病棟・ICU・HCU)

- 集中治療専門医を中心とした高度集中治療体制整備
- ECMOなど高度医療機器を用いた呼吸・循環管理を中心とした高度集中治療体制
- 病院前からの情報共有・方針共有に基づく円滑な対応

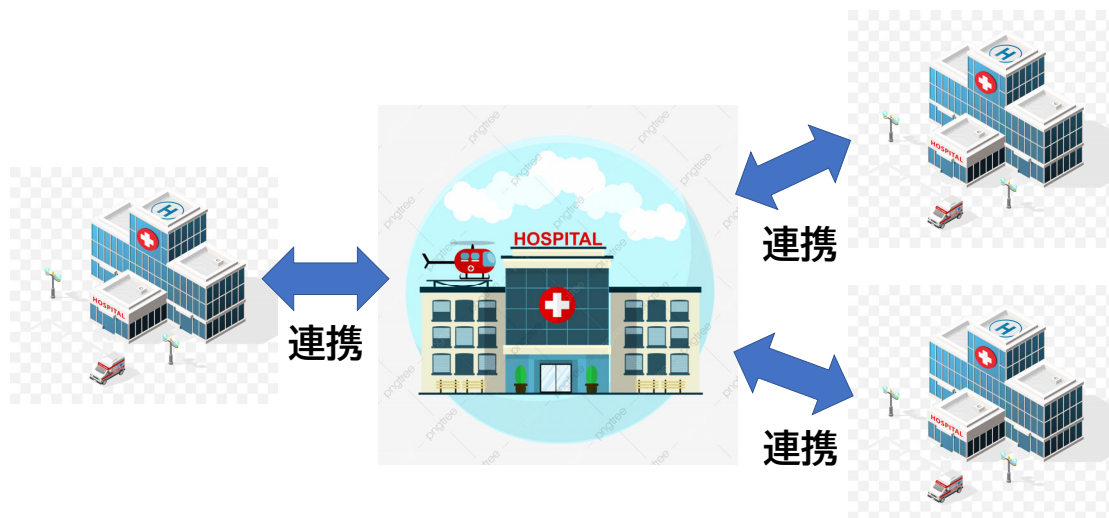


琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

高度救命救急センターの役割

地域の三次救急医療体制の構築

- ▶ 地域の救命救急センターの特性を考慮した連携体制の構築
- ▶ 三次救急医療体制の構築に必要なデータ収集・解析
- ▶ 救命救急センターと連携し、専門的な教育・研修、研究体制を構築



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

離島救急医療体制の現状と課題

東西に細長い沖縄県 辺戸岬～与那国島 約600Km
大阪府から鹿児島県までの距離に匹敵

600Km

沖縄県は160の島々があり
そのうち有人離島は48

地図データ@2023 Tmap Mobily、Google



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

